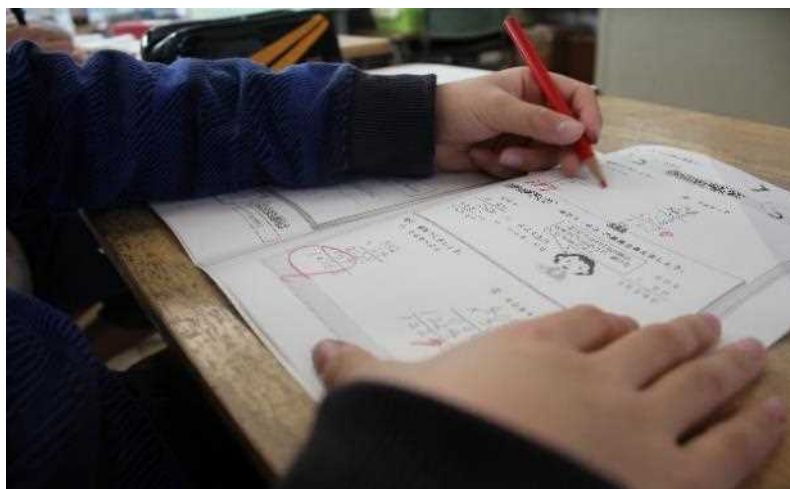
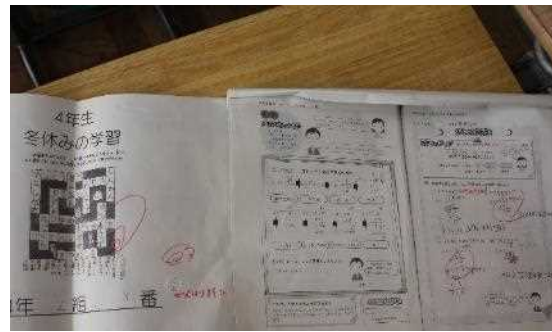
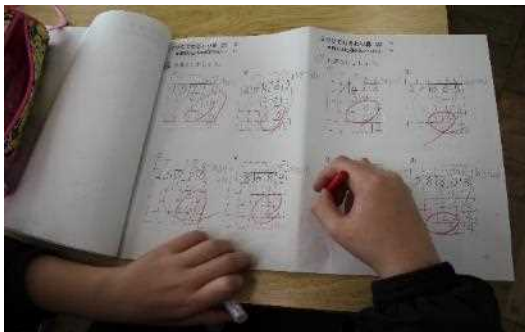


学びの突破口ガイド 活用事例

概 要	
学 校 名	我孫子市立湖北台西小学校
活用の仕方	長期休業中の算数宿題プリントとして、児童に配付した。特に苦手意識のある児童は、復習の手がかりとなり、家庭学習を進める手助けとなった。
成 果 等	一枚につき、問題数が少ないので、苦手な子も意欲を持って学習に取り組んでいた。量的に負担が少ないので、学年末の復習にポイントをおさえて有効活用できそうである。また、職員の教材作成に係わる時間を縮減することができた。



学びの突破口ガイド 活用事例

概 要	
学 校 名	我孫子市立我孫子第二小学校
活用の仕方	教育効果を高めるため、教育課程に合った内容を選び、授業や個別指導の補習などで活用した。また、冊子を職員室と印刷室の棚に置き、すぐに使えるようにした。
成 果 等	補習において教師が参考資料やワークシートとして使用し、児童に学習内容を定着させることに役立っている。つまずきやすい学習の課題に対し、既習事項を確認しながら順序よく解決の糸口を示してくれているので、児童にとってわかりやすい内容である。基礎的な知識・技能が身に付くだけでなく、新しい課題に対してどのように解決していけば良いか考える思考の深まりにつながった。



学びの突破口ガイド 活用事例

概	要
学 校 名	銚子市立船木小学校
活用の仕方	ワークテストの結果を元に、児童の苦手な教科、単元を分析した。その結果を元に、学びの突破口ガイドにある問題を活用し、長期休業時には児童一人ひとりに補習プリントを作成し、取り組ませた。
成 果 等	苦手な教科、単元を伝えることで、長期休業中に学習する意欲が高まり、克服へとつながった。また、学びの突破口ガイドには学習のポイントが書かれているので、保護者も教えやすく、協力を得やすかった。その結果、家庭学習が充実でき、基礎基本を定着させることができた。



ワークテストの結果を見ると、この児童は算数の「考え方」の数値が低いことがわかるので、それに応じたプリントを用意する。

単元では「ならべ方と組み合わせ」の得点が極端に低い。基礎基本を身に付けさせるための補習プリントを用意して、取り組ませる。



児童の感想

- 苦手なところを集中して取り組めるので、わからなかったところをじっくり考えることができる。
- イラストにヒントや考え方が書いてあるので、一度読んでから問題に取り組むと解けるようになった。
- 自分だけの課題になっているので、頑張ろうという気持ちになる。
- 教科書と解説を見て、問題を解くとよく理解できる。

学びの突破口ガイド 活用事例

	概 要
学 校 名	八街市立朝陽小学校
活用の仕方	主に授業中，ドリルタイム，家庭学習で活用した。学習した内容の復習や適応問題として取り上げた。学年ごとに管理し，教材研究にも役立てている。学年の実態に応じて，問題の解説部分を印刷して自学ノートに貼り，家庭学習で復習している。
成 果 等	「学び方を学ぶ」ことができた。それが大きな成果である。問題を解くポイント，要点のまとめ方などとても参考になった。また，教師側としては，教材研究に役立った。ガイドを一読することで指導の要点を整理することができた。

学びの突破口ガイド の学級保管

個のつますきに対応できるようにする



いつでも児童のつますきに対応できるようにするために，ガイドを学級で保管する。必要に応じて担任が人数分プリントを印刷し，一斉に解決方法を確認している。

学び方を 学ぶ

自分で要点をまとめられるようにする



単元によっては解説プリントを配付し，要点のまとめ方の参考にする。自学ノートに貼って活用してもよいこととし，自ら進んで学習できる手立てとしている。

教材研究の 資料として活用

指導のポイントをおさえ，授業改善に役立てる



要点が明確になっているガイドを，授業づくりの参考にしている。練習や復習の時間にプリントを活用することも考慮しながら授業を組み立てている。

学びの突破口ガイド 活用事例

概 要	
学 校 名	匝瑳市立八日市場小学校
活用の仕方	若手研修会で若手教員が授業づくりをする際、指導のポイントや指導方法の確認として、若手教員の授業づくりの資料として活用した。また、効果的な使用方法を学年内で話し合い、適宜印刷、配付して活用した。
成 果 等	授業改善の手立ての幅が広がり、若手教員及び職員全体の授業力向上につながった。ステップ分けしたプリントを活用することで形成的に評価することができ、基礎的な知識を習得させるのに効果的であった。

【活用の様子】



教材研究の手立ての一つとして「学びの突破口ガイド」を各学年で活用。指導の参考にしながら授業を考える。

習熟の時間に児童の意欲と能力に応じて活用する。



「学びの突破口ガイド」を参考にした授業での板書の仕方、問題作り、発問の仕方等を若手教員研修会で検討する。

学びの突破口ガイド

活用事例

概 要	
学 校 名	酒々井町立酒々井小学校
活用の仕方	高学年の算数科では、学期末に各単元の復習の時間を1時間ずつ設定した際に児童分印刷・配付し、活用した。高学年の国語科では、文章を書く単元において「気持ちを表す言葉」の資料を活用した。また、効果的な文章を書けるよう、「比喩の種類と効果」「倒置法・体言止め」の資料を活用した。
成 果 等	算数科では、その単元のポイントが図や吹き出しの言葉で分かりやすく記載されているため、習ったことを思い出すための一助となった。国語科では、気持ちを表す多様な表現を知り、文章に使用することで語彙を増やしていくことができた。

<算数科>



「比例」や「反比例」などのポイントを確認した後に、裏面の基礎問題に取り組むことで理解を定着させることができた。

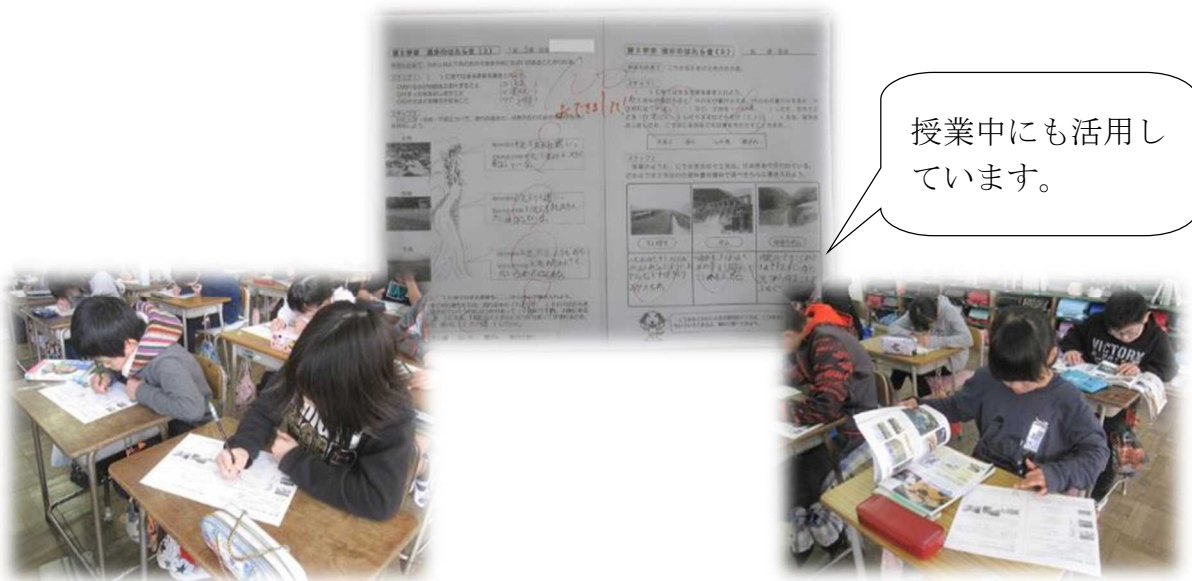
<国語科>



選んだ人物の伝記を読み、その人物を紹介する一文を考える際、比喩や体言止めなどの効果的な表現を活用することができた。

学びの突破口ガイド 活用事例

概 要	
学 校 名	茂原市立本納小学校
活用の仕方	<p>算数については、左ページに例題、右ページに練習問題が載っているので、理解が不足している児童の復習に適している。国語はテーマ別、理科は単元別になっているので、学習の進度に合わせた問題を宿題等で行うことができた。</p> <p>各担任に配付、教室や職員室に保管し、活用を奨励している。</p>
成 果 等	<p>自習や宿題等で活用するように心がけている。単元がはっきりしているので、宿題として使いやすい。</p> <p>高学年の理科では、まとめの学習として、各単元の復習とともに、「実験・観察の道具や使い方」を、分かりやすく復習することができ、基礎基本の定着につながった。</p>



授業中にも活用しています。

学びの突破口ガイド 活用事例

概 要	
学 校 名	山武市立成東小学校
活用の仕方	単元終了後の復習の場面や放課後の補習学習で活用している。自分で調べたり、読み進めたりしながら活用させ、基礎・基本の定着を図っている。
成 果 等	児童が自ら読み進め、調べて解答できる問題が多いので、学習のふりかえりをしながら基礎・基本の定着を図ることができた。

学びの突破口ガイドを復習に活用している。

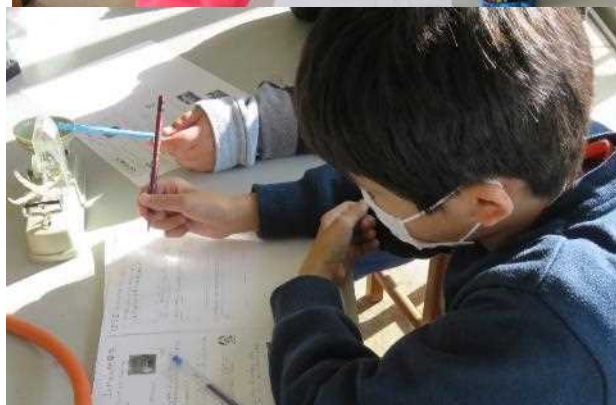


学びの突破口ガイド

活用事例

概 要	
学 校 名	富津市立環小学校
活用の仕方	理科の授業で実験・観察器具の使い方の学習をする際には、「実験・観察上達シリーズ」を活用している。1度器具の使い方を学習した後の復習としてプリントに取り組み、使い方が身に付いたか確かめている。
成 果 等	「実験・観察上達シリーズ」は図や写真が多いので、わかりやすい。また、ポイントとなる言葉を答えるように問題が設定されているので、使い方が正しく身に付いているのかを確かめる上でも、とても効果があった。

上皿天秤の使い方の復習の様子



上皿天秤を見ながらプリントに取り組むことで、どの部分のことか確かめたり、実際に操作したりでき、正しい使い方を身に付けることに役立っている。

学びの突破口ガイド

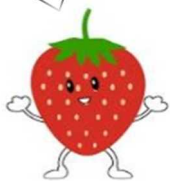
活用事例

概 要	
学 校 名	南房総市立白浜小学校
活用の仕方	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語の種類と使い方について授業の中で活用した。練習問題としても活用した。 ・4年算数「何倍でしょう」「垂直と平行」の練習問題を補助的な内容として授業中に取り扱った。特に、拡大し掲示物として、授業の始めの課題提示にも役だった。 ・6年算数「比例を使って」では、既習事項の表を縦や横に見るとわかってくる規則性が比例と関係してくる解説ページを掲示物にした。また、適用題やヒントカードとしてもいくつか扱った。
成 果 等	<ul style="list-style-type: none"> ・説明が教科書よりもわかりやすかった為、理解が深まった。 ・教室の掲示物や復習のための教材として活用したことで既習事項を生かして取り組めるようになった。 ・「教科書にない問題」に取り組んだことで、新たな発見につながることもあった。

【資料等】 6年 比例を使って 【決まった数から比例の式を立てる】 事例

時間 (分)	1	2	3	4	...
深さ (cm)	5	10	15	20	...

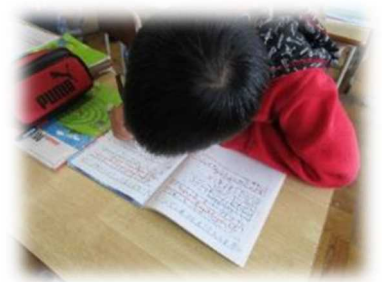
1分間に5cmずつたまっていくっているな～。



1分で5cmずつたまっていくから、55cm ためるには・・・、 $55 \div 5 = 11$ 11分だ!!



式で求められたのは、1分で5cmたまることがわかっているからですね。表にかいていく方法も1つの考えだから、大切にね。



※縦と横に表を見て規則性を見つけられたこと(既習事項の復習)が、比例の立式に役立てられた。

※疑似話し合いの吹き出しの例示により、教科書よりも内容がわかりやすいため、理解が深まる。